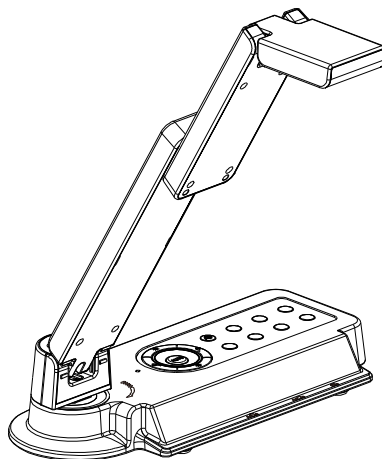


AVerVision VP-1HD



ユーザーマニュアル



お使いになるまえに～安全のために必ずお読みください～

本機を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。以下の表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

本書に記載する記号について



警告

誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性、または物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

表示の例



注意

△ 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図のなかに具体的な注意内容(左図記号の場合は高温注意)が描かれています。



禁止

⊘ 記号は禁止行為であることを告げるものです。図中や近傍に具体的な禁止内容(左図記号の場合は分解禁止)が描かれています。



指示

● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図のなかには具体的な指示内容(左図記号場合は電源プラグをコンセントから抜くこと)が描かれています。

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

警告



- 交流 100V 以外の電源では使用しないでください。感電や火災のおそれがあります。
- 電源コードに傷をつけたり、上に重いものをのせたり、強く引っ張ったりしないでください。感電や火災のおそれがあります。
- 機器の内部に燃えやすいものや、金属などを入れないでください。また、水などをかけないでください。感電や火災のおそれがあります。万一、異物が入ったり、水がかかり動作をしない場合は、すぐに使用を中止して、販売店または当社営業担当にご連絡ください。
- 電源コードを高温部に近づけないでください。コードの被覆が溶けて感電や火災のおそれがあります。



- 機械の分解、改造は絶対におこなわないでください。感電や火災のおそれがあります。



警告



- 使用中に本体から煙がでたり、異臭、異音がするなどの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または当社営業担当にご連絡ください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。
- 機器を接続するときは、電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。これを怠ると感電の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、必ず本体を持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードに傷がついて感電や火災の原因になります。
- むれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電のおそれがあります。
- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。これを怠ると感電の原因になります。



- 本機を直射日光の当たるところや、冷暖房器の近く、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がリ、火災の原因になります。
- 本機を水、油、薬品等がかかるおそれのある場所、こみやほごりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- 本機をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落下してけがの原因になります。
- 本機を長時間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを抜いておかないと火災の原因になります。
- 本機を移動させる場合は、本体台座部分を持ってください。台座部分を持たずに移動すると、事故や故障の原因になります。
- 乾電池の使い方を誤ると、液もれや破裂のおそれがあります。つぎのことを必ず守ってください。
 - 電池をリモコンに入れるときには、電池の⊕、⊖に注意して正しく入れてください。
 - 新しい乾電池と使った乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜてご使用しないでください。
 - 乾電池は、充電しないでください。
 - 長い間リモコンを使用しないときは、乾電池を取り出してください。
 - 液もれたときは、リモコンについて液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください

お願い

- 変色や変形、故障の原因になりますので本機を科学ぞうきん、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤で絶対にふかないでください。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を布につけ、よく絞ってからふいて、その後乾いた柔らかい布で水分をふきとってください。水洗いは絶対にしないでください。
- 本機を落としたり、ぶつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。VCCI—A

登録商標について

- Windows 2000、Windows XP は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Macintosh、iMac は米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- IBM PC、XGA、SVGA、VGA は、International Business Machines Corporation の登録商標です。

FGC による注意 (Class A)



本装置は FCC 規則 Part 15 に適合しています。動作は次の 2 つの条件を満たしています: (1) 本装置は有害な干渉を引き起こすことはない。(2) 本装置は誤動作の原因となる干渉を含むいかなる干渉も受信してはならない。

米連邦通信委員会声明

注意- 本装置は FCC 規則 Part15 に従う Class A のデジタルデバイスの制限値に適合していることがテストにより確認されています。それらの制限は装置を住居環境で使用した場合に有害な干渉の発生を適度に防止することを目的としています。本装置は無線周波エネルギーを発生、使用、および放出しています。指示に従って設置または使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。しかし、特定の設置によって干渉が発生しないという保証はありません。本装置によってラジオまたはテレビ受信に装置の ON/OFF によって確認できる有害な干渉が発生した場合、ユーザーは以下のいずれか、または複数の対策を講じてください:

- 受信アンテナの向きまたは場所を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店やラジオ/ビデオの専門技術者に問い合わせる。

Class A ITE:

Class A ITE は、Class B ITE の限度値を満足せず、Class A ITE の限度値を満足する上記以外の ITE です。それらの装置の販売は制限されませんが、使用に関しては以下の警告に留意する必要があります。

警告- これは Class A 製品です。本製品を室内で使用すると無線干渉を引き起こすことがあり、使用者には適切な手段を講じるよう求められることがあります。

CE Class A (EMC)



本製品は電磁気両立性指令 2004/108/EC に関する加盟諸国の法律の近似化の議会指令で制定された条件に適合していることが確認されています。

警告- これは Class A 製品です。本製品を室内で使用すると無線干渉を引き起こすことがあり、使用者にはこの干渉を解消する適切な手段を講じるよう求められることがあります。

免責

本書の内容、品質、商品性、特定の目的への適合性に関して、明示的か暗黙かを問わず、いかなる保証または責任を放棄します。本書が提供する情報の信頼性は慎重に確認されていますが、正確性に欠いたとしても一切責任を負いません。本書に含まれる情報は予告なしに変更されることがあります。

AVer は、本製品または本書の使用または不使用によって発生したいかなる直接的、間接的、特別の、付随的、または結果的な損害に対して、たとえこのような損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、一切責任を負いません。

商標

AVerVision は AVer Information 社の登録商標です。IBM PC は IBM 社の登録商標です。Macintosh は Apple Computer 社の登録商標です。Microsoft および Windows はそれぞれ Microsoft 社の登録商標および商標です。本書に記載されている他のすべての製品名または会社名は認証および説明目的のためだけで、各社の商標または登録商標となっている場合があります。

著作権

© 2014 by AVer Information Inc. 著作権を所有します。本書のいかなる部分も、AVer Information Inc. 及び アバー・インフォメーション株式会社から事前に文書による許諾を得ることなく、いかなる方法によっても無断で複製、送信、複写、翻訳、情報検索システムへの保管、翻訳することは禁止されています。



ゴミ箱のマークは他の家庭用廃棄物と一緒に本製品を廃棄してはならないことを示しています。むしろ、不要になった電気および電子装置をリサイクルのために指定された集積場に持参して、不要な装置を廃棄する必要があります。リサイクルするために不要な装置を廃棄する場所に関する詳しい情報については、家庭用廃棄物処理サービスセンターまたは製品を購入した販売店にお問い合わせください。

<http://jp.aver.com>

目次

製品紹介.....	1
パッケージ内容.....	1
オプション.....	1
各部の紹介.....	2
主な仕様.....	3
各部の接続.....	4
電源アダプタの接続.....	5
HDMI ケーブルでの映像モニターへの接続.....	5
RGB、Mac ディスプレイモニター、LCD/DLP プロジェクタとの接続.....	6
パソコンまたはマッキントシュコンピュータへの接続.....	6
USB によるコンピュータへの接続.....	7
顕微鏡の接続(オプション利用).....	8
設定と準備.....	9
本体を設定する.....	9
設置高度および角度.....	10
ペーパーガイド.....	10

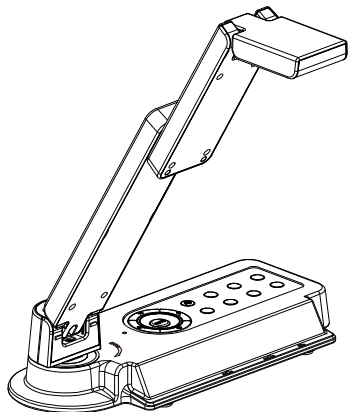
外部メモリストレージ.....	11
タッチボタン式コントロールパネル.....	12
コントロールパネルの LED ライト.....	13
OSD メニュー.....	14
メニューとサブメニューのナビゲート.....	15
画像.....	16
プレゼンテーション.....	18
セッティング.....	21
システム.....	24
撮影された画像/ビデオのコンピュータへの転送.....	27
トラブルシューティング.....	28
保証について.....	29

製品紹介

AVerVision VP-1HD をご購入いただきありがとうございます。本書画カメラを使えば、文書、ネガ、透明フィルム、立体物を、テレビやLCD/DLP プロジェクタに表示して、プレゼンテーションが簡単にできます。

AVerVision VP-1HD はビジネス、学術、医療、科学分野で使用するための理想的なプレゼンテーションツールです。

パッケージ内容



AVerVision VP-1HD



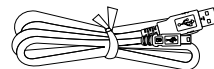
ユーザーマニュアル



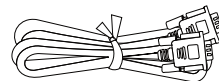
バッグ



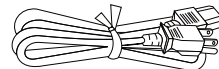
ソフトウェア CD



USB ケーブル

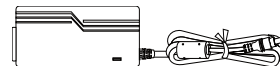


RGB ケーブル



電源コード

*電源アダプタは販売国の電源コンセントの規格により異なります。



電源アダプタ

オプション

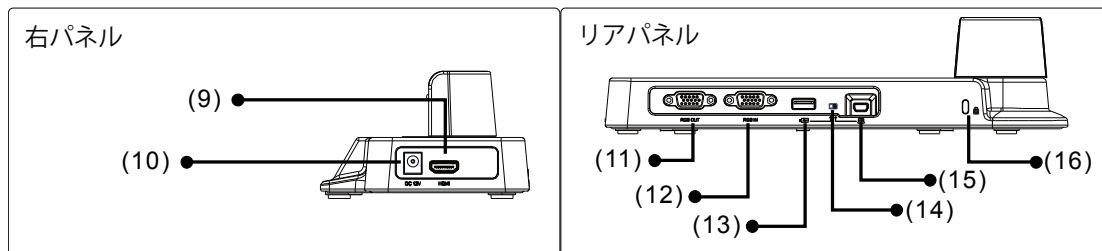
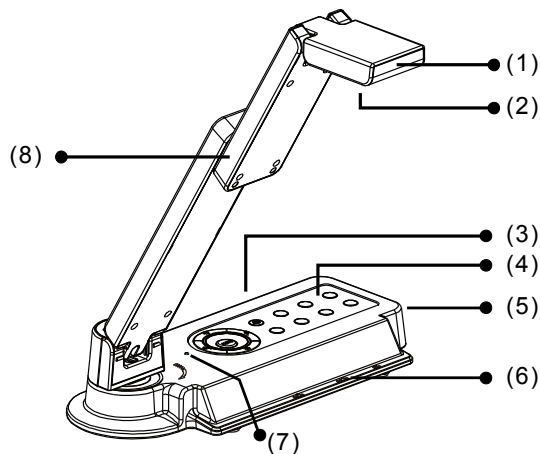


28mm 顕微鏡用アダプタ

各部の紹介

AVerVision VP-1HD 各部の名称は下図の通りです。

- (1) カメラヘッド
- (2) カメラレンズ
- (3) リアパネル
- (4) コントロールパネル
- (5) 右パネル
- (6) ペーパーガイド
- (7) 内蔵マイク
- (8) アーム
- (9) HDMI ポート
- (10) DC 12V 電源端子
- (11) RGB 出力端子
- (12) RGB 入力端子
- (13) USB OTG ポート
- (14) OTG-USB スイッチ
- (15) ミニ USB ポート
- (16) 盗難防止用スロット



主な仕様

画像

センサー	1/4" プログレシブ・スキャン CMOS
総画素数	500 万画素
フレームレート	30 fps (最大.) 15fps (1080p) 30fps (720p)
アナログ RGB 出力	1920x1080, 1366x768 (VESA)(Panasonic_Japan), 1280x720, 1280x1024, 1280x800, 1600x1200, 1024x768

光学

レンズ	F 2.8; fl=3.38mm
焦点方式	自動(オートフォーカス)
ズーム方式	16X デジタルズーム
撮影範囲	340mm x 255mm

電源

電源	100-240V, 50-60Hz
消費電力	7.8 W

入力/出力

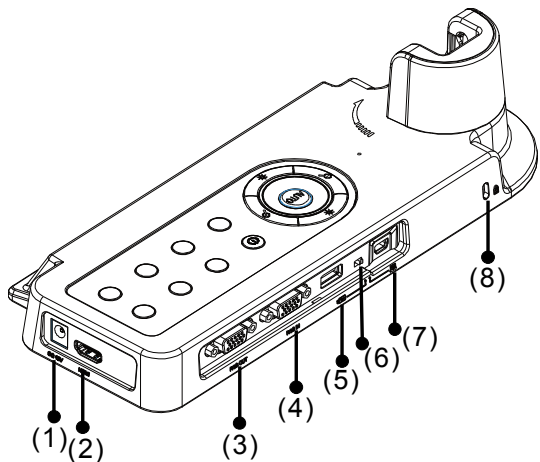
RGB 入力端子	15ピン D-sub (VGA)
RGB 出力端子	15ピン D-sub (VGA)
USB OTG ポート	USB タイプ A
ミニ USB ポート	USB
HDMI ポート	HDMI
DC 12V 入力端子	電源ジャック

サイズと重量

動作時	275mm(L) x 114mm(W) x 335mm(H)
収納時	275mm(L) x 114mm(W) x 70mm(H)
重量	約 1.2 kg

各部の接続

VP-1HD のリア及び右パネルの端子を使えば、コンピュータや画像表示モニタ、LCD/DLP プロジェクタ、テレビなどデバイスに接続できます。下記に表示しているのは、VP-1HD のリア、右パネルに配置されている端子です。各端子の説明については表を参考してください。

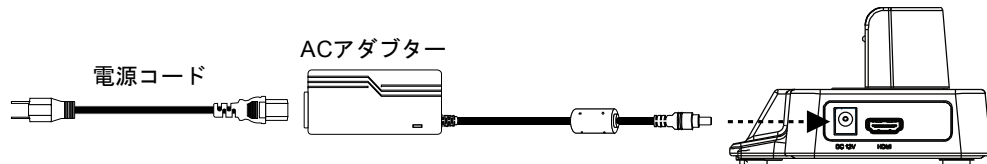
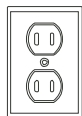


端子	説明
(1) DC 12V 入力	電源アダプタと接続します。
(2) HDMI 出力	ビデオ信号を、メイン システムから LCD モニター上に、HDMI ケーブルを使用した HDMI インターフェースを用いて出力します。
(3) RGB 出力端子	カメラ、RGB 入力端子からの信号を VGA/Mac モニタまたは LCD/DLP プロジェクタに出力します。
(4) RGB 入力端子	コンピュータまたはその他のソースから信号を入力し、RGB 出力端子のみにパススルーします。 この端子をコンピュータの VGA 出力端子に接続します。
(5) USB OTG ポート	データストレージとして USB フラッシュメモリを外部接続します。 (外部メモリストレージ) の項も参照ください。
(6) OTG-USB スイッチ	USB OTG ポートと mini USB ポートに切り替えスイッチ
(7) ミニ USB ポート	USB ケーブルでコンピュータの USB ポートに接続し、USB カメラとしてアパービジョン VP-1 を使用するか、または撮影した画像/ビデオをメモリソースからコンピュータに転送します。
(8) 盗難防止用スロット	Kensington 互換セキュリティロックまたは盗難防止用デバイスに利用できます。

電源アダプタの接続

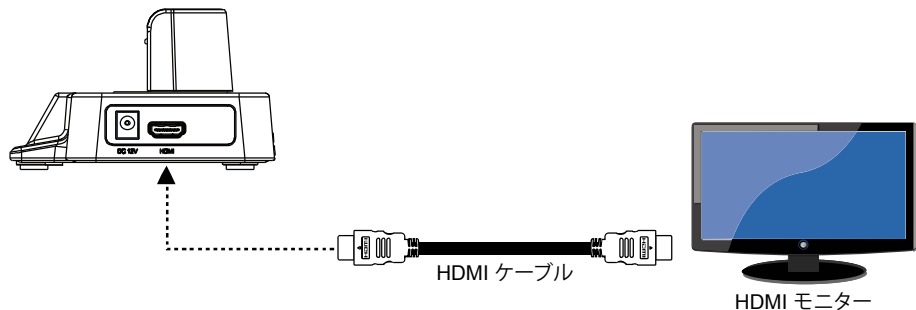
電源アダプタを標準の 100V～240V AC 電源に接続します。

壁のコンセント



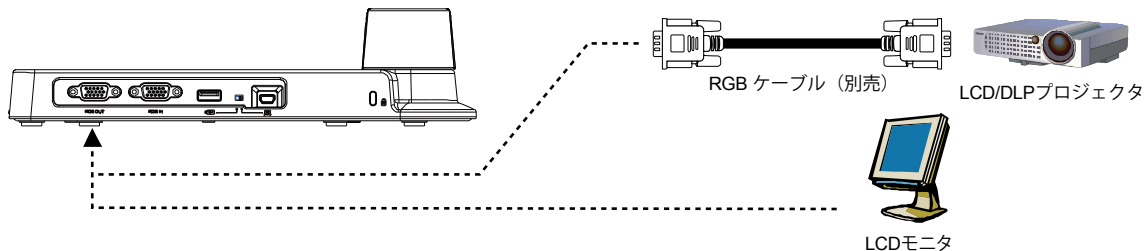
HDMIケーブルでの映像モニターへの接続

ディスプレイ機器の HDMI 入力ポートをアパービジョン VP-1HD の HDMI OUT ポートに接続します。



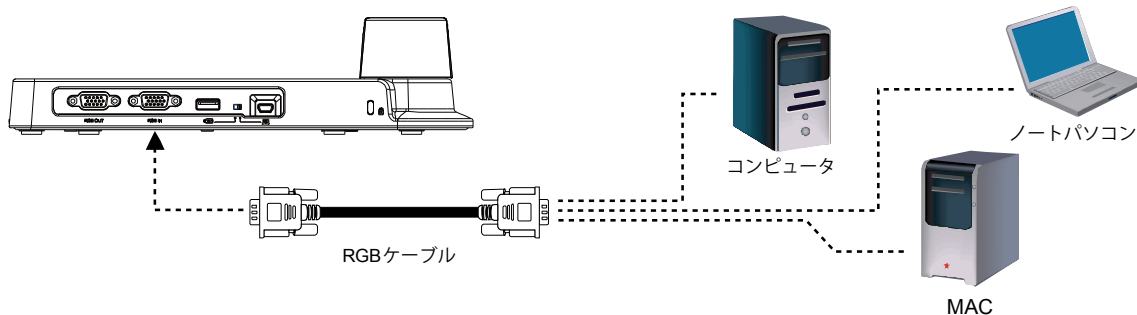
RGB、Mac ディスプレイモニタ、LCD/DLP プロジェクタとの接続

ディスプレイ装置の RGB 入力端子を確認し、VP-1HD の RGB OUT 端子に接続します。ご不明な点がある場合は、ディスプレイ装置のユーザマニュアルを参照してください。このとき、TV/RGB 切換スイッチが RGB に設定されていることを確認してください。



パソコンまたはマッキントシコンピュータへの接続

プレゼンテーションを表示するためのコンピュータ装置の RGB 出力端子を VP-1HD の RGB IN 端子に接続します。RGB IN 端子のビデオ信号は RGB OUT 端子から、画面に表示されます。

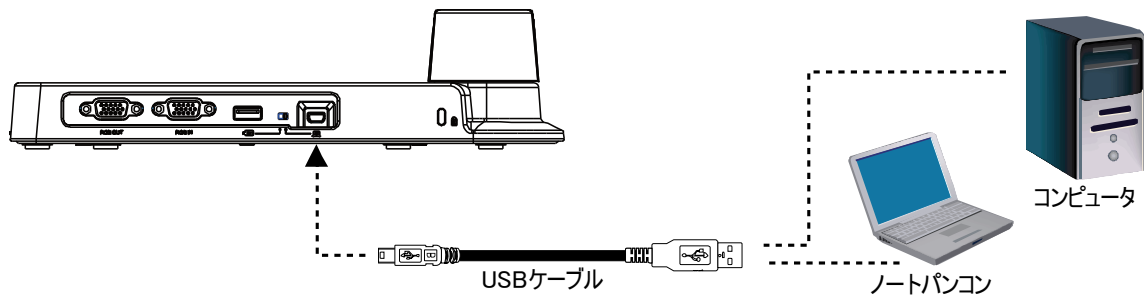


USB によるコンピュータへの接続

コンピュータまたはラップトップの USB ポートをアバービジョン VP-1HD の USB ポートに接続します。これにより、アバービジョン VP-1HD を USB カメラとして使用したり、撮影された写真やビデオをメモリからコンピュータに転送することができます。『[撮影された画像/ビデオのコンピュータへの転送](#)』の項目もご参照ください。





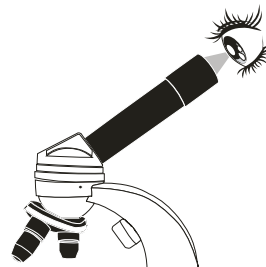
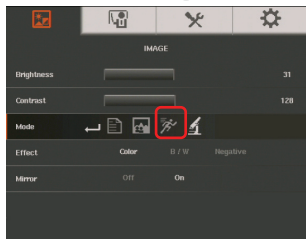
USB フラッシュドライブスイッチが左側に入っていることをご確認ください。



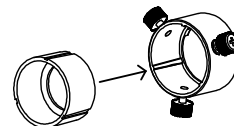
顕微鏡の接続（オプション利用）

アパービジョン VP-1HD に顕微鏡を接続すると、目をこらさなくても、微細な対象物を大画面に表示できます。

1. 画像表示モードを顕微鏡に変更します。メニュー を押して、イメージ タブ > 2. 顕微鏡の焦点を調節します。
モード >  (顕微鏡) を選択し、 を押します。



3. 顕微鏡の接眼部に合うゴム製カブラを選択し、顕微鏡用アダプタに挿入します。

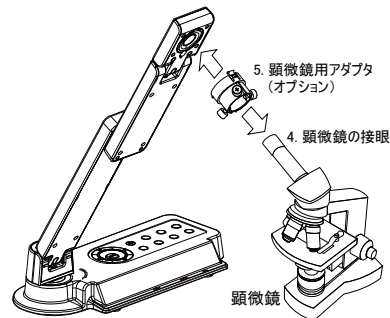


4. 顕微鏡から接眼部を取り外し、挿入されたゴム製カブラで顕微鏡用アダプタに接続します。アダプタが接眼部に固定されるまでボルト 3 本を締め付けます。



接眼レンズには、15.5mm 以上のアイリリーフを使うことをお勧めします

5. 顕微鏡用アダプタをアパービジョンのカメラヘッドに取り付けます。そのあと アパービジョンと顕微鏡に接続します。

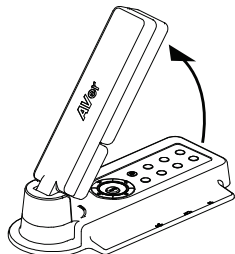


設定と準備

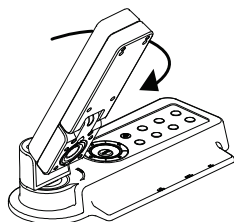
このセクションでは、使用条件に合わせて VP-1HD を調整する方法について説明します。

本体を設定する

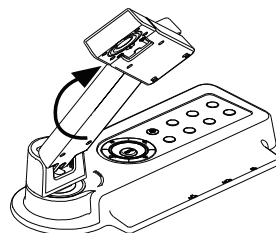
本体を設定する場合、下記の手順に従ってください。



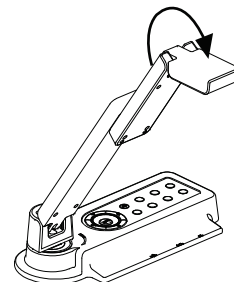
(1) アームを開く



(2) 左へ90度回転させる



(3) アーム上部を左へ回転させる

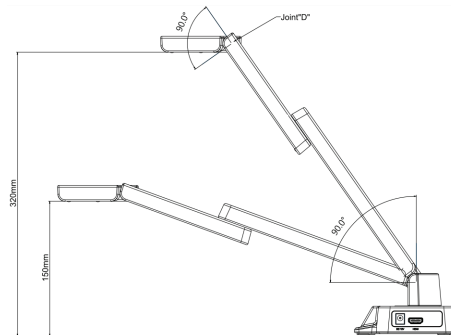


(4) カメラ部を下向きに曲げる

注: 故障の原因になりますので、アームの操作時は手順に従い無理に力をかけないでください。

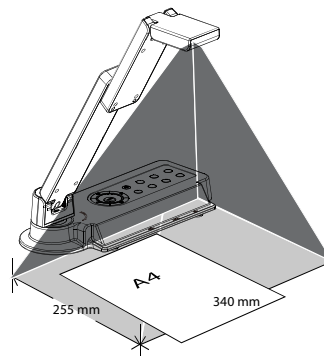
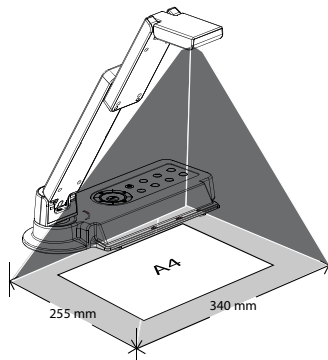
設置高度および角度

A4サイズの横長書式の文書を表示できるように、アームの高さは約 335mm、角度は53 度に設置する方がお勧めです。



ペーパーガイド

A4用紙マークは、カメラの下に A4サイズ文書の位置を確認させるための参考として表示されています。また、VP-1HD の撮影領域は約340mm x 255mm です [1366x768(HI) /340mmx191mm]。

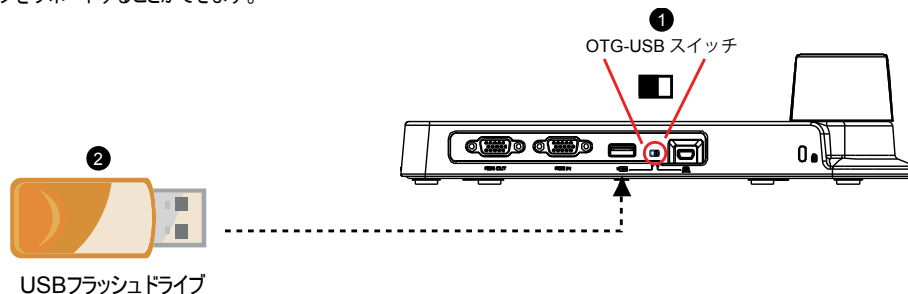


外部メモリストレージ

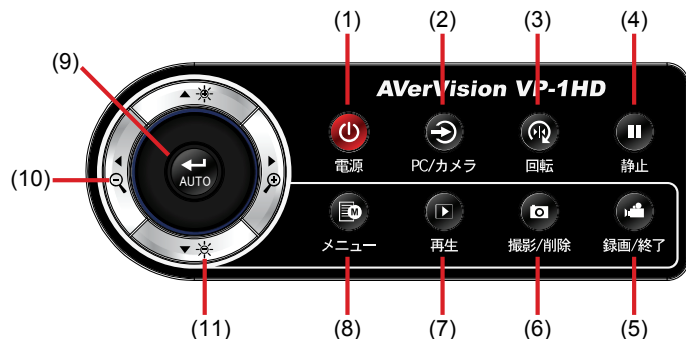
アパービジョン VP-1HD は SD メモリカードと USB フラッシュドライブをどちらもサポートしており、より大容量の画像撮影やオーディオとビデオの録音・録画が可能です。アパービジョン VP-1HD は外部ストレージメディアの場所を検出し、前回検出されたストレージに自動的に切り替えます。外部ストレージが接続されていない場合、撮影された静止画像はすべて内蔵メモリに保存されます。

USB フラッシュドライブの挿入

USB フラッシュドライブを挿入する前に、USB フラッシュドライブスイッチ(図①を参照)が左側に入っていることをご確認ください。アパービジョン VP-1HD は、2GB～32GB (FAT) の USB フラッシュドライブをサポートすることができます。



タッチボタン式コントロールパネル



RGB 出力 (WXGA) 時の詳細設定について

※ Panasonic モード

“ズーム+”  と “AUTO”  と同時に押す





※ VESA モード

“ズーム+”  と “AUTO”  を同時に押す

Panasonic モードに切り替えた後、マシンを再起動することをお勧めします。

機能	説明
ズーム+ & AUTO	1366 x 768 パナソニック PDP・LCD TV 用周波数と 1366 x 768 VESA スタンド用周波数を切り替えます。
※ 出荷時は VESA モードがデフォルトで設定されています。投影画像が見にくい場合は接続するTVによって設定を変更ください。	

機能	説明
(1) 電源	電源 ON 状態で長押し (5 秒) を行なうと電源 OFF となります。一回押しの場合はスタンバイとなり、もう一度押しとスタンバイが解除されます。 ※RGB 入力端子にコンピュータ等の入力がある状態でスタンバイを実行した場合は、RGB 出力からはその画像が提示されますのでご注意ください。
(2) PC/カメラ	カメラモードと PC モードの切り替え - カメラモードでは内蔵カメラからの信号が表示されます。 - PC モードでは VP-1N の RGB IN 端子からの信号が表示されます。(RGB OUT のみ)
(3) 180° 回転&ミラー	画像を 180 度回転させ、左右に反転させます。そして、PC/カメラボタン一つで標準表示に戻します。
(4) 静止	カメラの画像を一時停止と再開を切り換えます

機能	説明
(5) 録画/終了	音声・動画録画の開始/終了をします。
(6) 撮影/削除	- カメラモードで画像を撮影します。連続撮影モードで、このボタンをもう一度押して停止します。 - 選択された写真/ビデオを再生モードで削除します。
(8) メニュー	OSD メニューを開き、終了します。
(9) AUTO	焦点やホワイトバランスなどを自動調整します。
(10) Zoom( / )	画像を最大 1600%までデジタル処理でズームインおよびズームアウトできます。
(11) Gain( / )	露出値や明るさを増減させる。

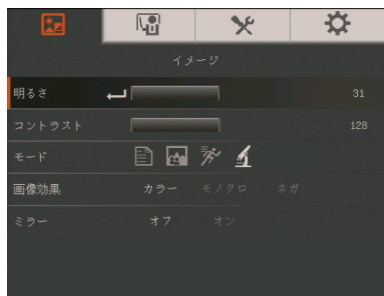
コントロールパネルの LED ライト

VP-1HD のコントロールパネル上の LED ライトは機器の状態を表示します。

ステータス 出力	電源起動中	電源オン	静止	スタンバイ	PCモード
RGB	赤(フラッシュ)	緑	緑(フラッシュ)	赤	赤

OSD メニュー

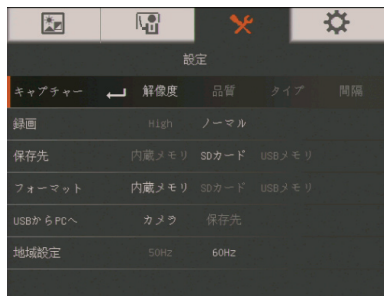
OSD(On-screen display)メニューには、イメージ、プレゼンテーション、セッティング、およびシステムの4つのタブがあります。再生モードではプレイバック OSD メニューを利用し、スライドショー機能を有効にして、必要に応じてスライドショーの時間間隔と移行設定を変更することができます。



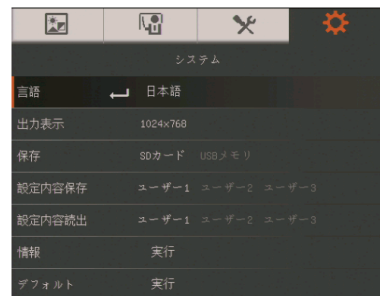
イメージ



プレゼンテーション



セッティング

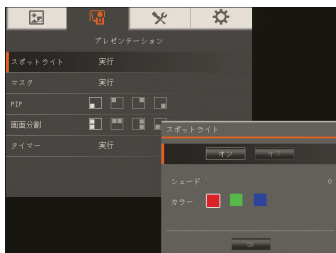


システム

メニューとサブメニューのナビゲート



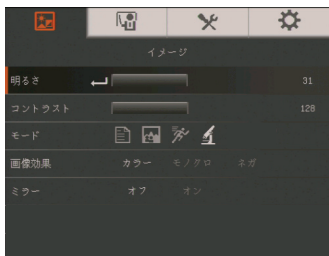
1. リモートパネルまたはコントロールパネルでメニューボタンを押します。
2. ▶と◀を押してタブを切り替えます。
3. ▼と▲を押してメニューリストでオプションを選択します。
4. ◀を押して選択します。
5. ▶と◀を使用して設定を調整するか、選択します。
6. ◀を押してサブメニューに入ります。
7. メニューを押して OSD メニューを閉じます。



画像

メニュー画面

説明



明るさ

0～63 の値で輝度レベルを手動で調整します。



コントラスト

明るい環境や暗い環境では、コントラストレベルを 0 ～255 の値に手動で調整します。

メニュー画面

説明



モード

さまざまな画像表示設定から選択します。



シャープ - 縁に沿ってコントラストを調節し、テキストを見やすくします。



写真 - 画像の階調を調整します。



モーション - フレームレートを高めます。このモードを使用するときには、十分な照明が必要です。

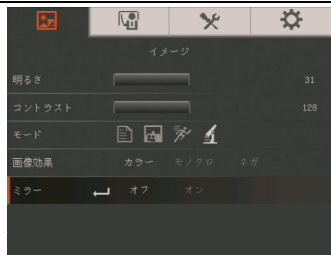


顕微鏡 - 顕微鏡で表示するための最適なズームを自動調整します。



画像効果

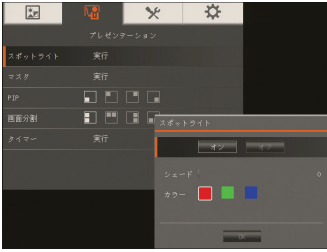

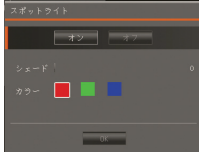
画像をポジ(24ビットカラー)、モノクロ(黒と白)、またはネガに転換します。



ミラー

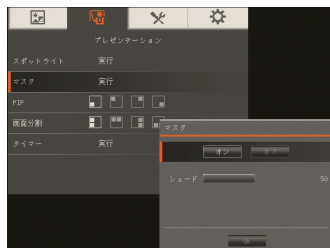
カメラモードで画像の反転を選択します。

プレゼンテーション

メニュー画面	説明
	<p>スポットライト</p> <p>スポットライトはプレゼンテーション画面にフレームをオーバーレイします。プレゼンテーション画面で▲、▼、◀、▶ボタンを使用し、スポットライトを移動することができます。実行を選択してスポットライトサブメニューを呼び出します。</p>
	 <p>スポットライトサブメニューでは以下のオプションを使用することができます。</p> 
	<p>ON/OFF (オン/オフ) - スポットライトの実行/キャンセルを選択します。◀ を押して次の選択に移動します。</p> <p>Shade (シェード) - ボックス外側のエリアの不透明度レベルを設定します。シェードのかかったエリアでレベルを 100 に設定すると完全に黒くなります。◀ を押して次の選択に移動します。</p> <p>Color (色) - スポットライトフレームの色を選択します。◀ を押して次の選択に移動します。</p> <p>OK - ◀ を押すと設定が有効になります。ON を選択すると、フレームが表示されて点滅します。▲、▼、◀、▶ボタンを使用してフレームのサイズを調節し、◀ を押して必要なサイズに設定します。OFF を選択するとサブメニューが閉じます。</p>

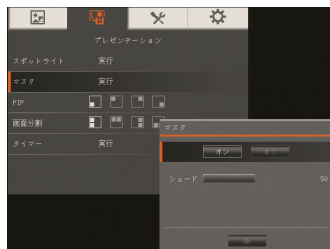
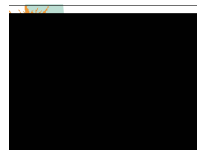
メニュー画面

説明



マスク

マスクはプレゼンテーション画面を覆います。プレゼンテーション画面の上部が少し露出します。▲、▼、◀、▶ボタンを使用し、覆われたエリアをさらに表示します。実行を選択してマスクサブメニューを呼び出します。



マスクサブメニューでは以下のオプションを使用することができます。



ON/OFF (オン/オフ) - マスクの実行/キャンセルを選択します。◀ を押して次の選択に移動します。

Shade (シェード) - 覆われたエリアの不透明度レベルを設定します。シェードのかかったエリアでレベルを 100 に設定すると完全に黒くなります。◀ を押して次の選択に移動します。

OK - ◀ を押すと設定が有効になります。ON を選択すると、プレゼンテーション画面の上部が少し露出します。▲、▼、◀、▶ボタンを使用し、覆われているエリアをさらに表示します。OFF を選択するとサブメニューが閉じます。

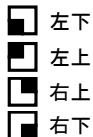
メニュー画面

説明



PIP (ピクチャーインピクチャー)

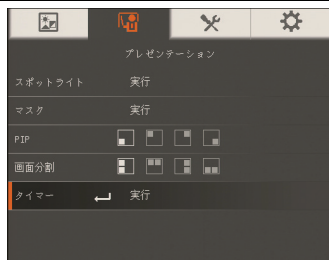
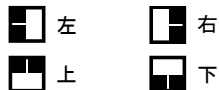
サムネイル再生画面の場所を選択し、画面の隅でサムネイル再生画面を表示し、カメラモードで撮影された画像をメモリから読み込みます。オフを選択して PIP をキャンセルします。



画面分割

画面を 2 つの部分に分割します。画面の半分に 8 つのサムネイル画像が表示され、残りの半分にアパービジョン VP-1HD カメラからの画像が表示されます。

8-サムネイル再生画像の表示場所を選択します。オフを選択して画面分割をキャンセルします。



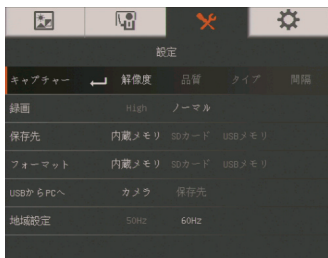
タイマー

タイマーを開始/一時停止/停止し、タイマーの持続時間を設定します。カウントダウンがゼロに達するとタイマーは自動的にカウントアップし、経過時間を示します。再生モード、PC モード、またはカメラモードの間で切り替える際にも、タイマーは計時を続けます。

セッティング

メニュー画面

説明



キャプチャー

撮影の解像度、画質、タイプ、間隔を設定します。



解像度

撮影サイズを選択します。5M 設定では、撮影解像度のサイズは 2560 X 1920 です。

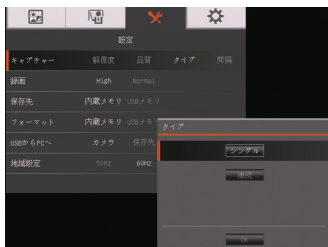


品質

撮影圧縮設定を選択します。

メニュー画面

説明



タイプ

撮影タイプを選択します。

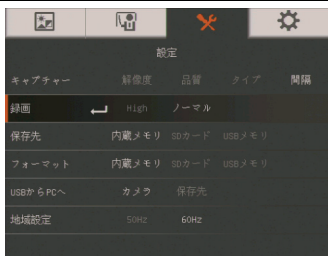
シングル - 写真 1 つだけを撮影します。

連続 - 連続写真を撮影します。



間隔

* 『(撮影)間隔』機能は VP-1HD モデルではご利用出来ません。

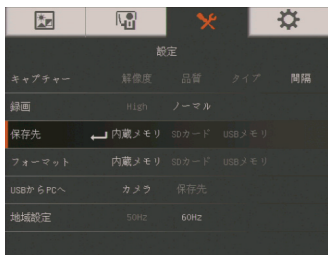


録画

ビデオ録画設定を選択します。

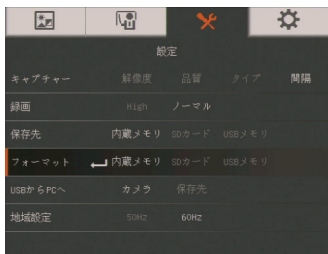
メニュー画面

説明



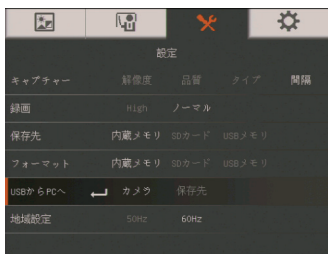
保存先

VP-1HD では USB フラッシュドライブにのみ音声録音・動画録画の保存が出来ます。



フォーマット

フォーマットして、選択されたメモリのデータをすべて削除します。



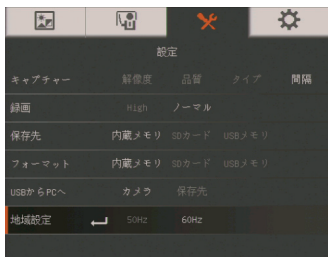
USBからPCへ

USB を介してコンピュータに接続するときにアパービジョン VP-1HD のステータスを選択します。左側のパネルの USB スイッチを **PC** に設定してください。

カメラ - コンピュータのウェブカメラとして使用したり、付属のソフトウェアと併用してビデオを録画し、静止画像を撮影できます。
ストレージ - 撮影された写真/ビデオをメモリからコンピュータのハードディスクに転送します。

メニュー画面

説明



地域設定

50Hz または 60Hz を選択します。一部のディスプレイデバイスでは高い垂直走査周波数に対応できません。その場合、出力が別の垂直走査周波数に切り替わると、画像が何回かちらつきます。

システム

メニュー画面

説明



言語

さまざまな言語に変更したり、選択します。

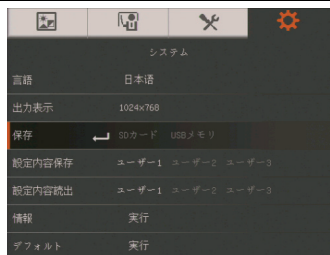
メニュー画面

説明



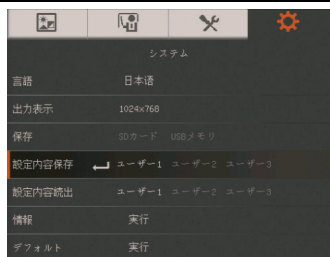
出力表示

画像を画面に表示する解像度を設定します。この選択は TV 出力モードでは無効になります。



保存

*『保存(保存先選択)』機能は VP-1HD モデルではご利用できません。

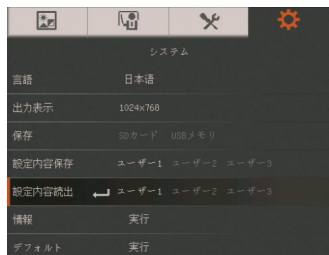


設定内容保存

選択されたプロファイル番号に現在の設定を保存します。保存できるのは、効果、モード、明るさ、コントラストの設定だけです。

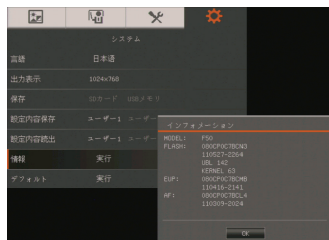
メニュー画面

説明



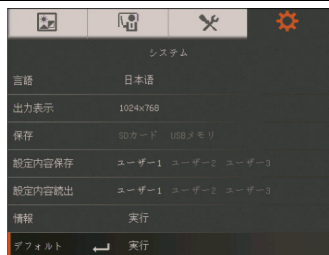
設定内容読出

選択したプロファイル番号の設定を読み出します。



インフォメーション

製品情報を表示します。



デフォルト

すべての設定を工場出荷時設定に戻します。

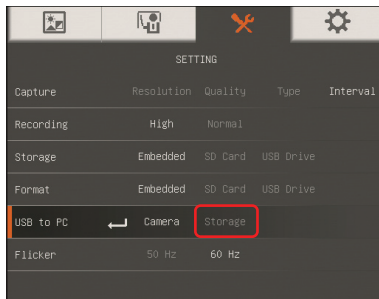
撮影された画像/ビデオのコンピュータへの転送

これにより、撮影された画像を内蔵メモリまたは SD カードからコンピュータへ転送します。



USB ケーブルを接続する前に、以下の指示に必ず従ってください。

1. コンピュータにアパーバージョン VP-1HD を検出させるため USB スイッチを **PC** に設定してください。
2. USB ケーブルに接続する前に USB から PC へ をストレージに設定する**必要があります**。



3. プレゼンテーション画面の右下隅に「大容量ストレージが開始します (チェックの必要あり)...」が表示されたら、USB ケーブルを接続します。
4. USB ケーブルを接続する際に、システムは新しい取り外し可能ディスクを自動的に検出します。VP-1HD 内蔵メモリからコンピュータのハードディスクに撮影した画像を転送することができます。

トラブルシューティング

このセクションでは、VP-1HD の使用時に発生するかもしれない一般的な問題の解決方法について説明します。

プレゼンテーション画面に画像が表示されません。

1. 本書に表示されているようにすべてのコネクタが正しく接続されているかどうかを確認します。
2. ディスプレイ出力装置のオン/オフスイッチを確認します。
3. ディスプレイ出力装置の設定を確認します。
4. ディスプレイ出力装置を使ってノートパソコンやコンピュータからプレゼンテーションを行っている場合は、接続を確認し、ドキュメントのカメラソースを PC Mode (PC モード) にしてください。

VP-1HD の設定を完了し、すべての接続がマニュアルに指定されている通りになっていることを確認しましたが、希望のプレゼンテーション画面で画像を表示することができません。

1. LED ライトの状況を確認してください。赤色はスタンバイモードを意味しています。電源ボタンを押して本体を起動してください。赤色 LED ライトが緑色に変わります (RGB 出力)。
2. 解像度スイッチの初期値は 1024 x 768 (MID) に設定されます。この解像度が手持ちの出力装置によって対応されない場合、画像は投影できません。その場合、解像度スイッチを 800 x 600 (LO) 或いは 1366x768 (HI) に変えてください。

プレゼンテーション画面の歪んだ画像や不鮮明な画像が表示されます。

1. Up と Down のボタンを使い、光センサーの明るさを調節します。
2. 画像がぼやけたり、焦点がずれたりしている場合、AUTO ボタンをもう一度押せば、焦点とホワイトバランスが自動的に調整できます。

プレゼンテーション画面にコンピュータ信号が表示されません。

1. ディスプレイ装置、VP-1N、コンピュータ間のすべてのケーブル接続を確認します。
2. コンピュータと VP-1N を接続してから、コンピュータの電源を入れます。
3. ノートパソコンが外部ディスプレイ装置に画像を出力するように設定されているかどうかを確認します。

保証について

該当製品の購入日から始まる、下記の「**購入済み AVer 製品の保証期間**」に記載された期間、AVer Information Inc.（以下“AVer”）は、該当する製品（以下「製品」）が AVer の製品説明書に準拠し、通常の使用では、その製品および部品の材質・内容に欠陥がないことを保証します。本契約の規定で使用される「お客様」とは、製品を購入または設置する個人あるいは企業体のことを指します。本限定保証は当初購入者であるお客様のみにも適用されます。前述の場合を除き、本製品は「現状のまま」提供されます。AVer はいかなる場合でも、本製品の操作に際して問題や障害が発生しないことや、本製品がお客様の目的に合致していることを保証するものではありません。本項でのお客様の唯一の救済措置、そして AVer の全責任は、AVer の裁量で、同じまたは同等の製品で、製品の修理または交換を行うことです。本保証は、(a) 製品のシリアル番号が判別不能だったり、修正されたり、外されたりした場合、または (b) カートン、ケース、電池、キャビネット、テープ、アクセサリには適用されません。本保証は、(a) 事故、不正使用、誤用、不注意、火災、水害、落雷などの自然災害、商業的または工業的使用、不正な改造、あるいは製品説明書の指示に従わないこと、(b) メーカー代理店以外の者によるサービスの誤用、(c) 出荷時の損害（そうした賠償請求は運送業者に請求しなければならない）、または (d) 製品の不具合に関連しない他の原因により、損傷、機能悪化、異常が生じた製品には適用されません。製品を修理または交換する保証期間は、(a) 本来の保証期間、もしくは (b) 修理または交換した製品の出荷日から30日間以内とします。

保証の制限

AVer はいかなる第三者に対しても保証する責任を負いません。製品の使用または不使用によって使用者に要求されたすべての賠償、損害、返済、費用、弁護士費用については、使用者が責任を負います。この保証は、製品が AVer の仕様に従って設置、操作、保守、使用された場合にのみ適用されます。特に、保証は、(i) 事故、異常な物理的、電氣的、電磁氣的ストレス、粗略な取扱い、誤用、(ii) AVer の仕様の範囲を超える電力の変動、(iii) AVer または同社の正式代理店によって提供されたのではないアクセサリやオプションの併用、または (iv) AVer または同社の正式代理店以外の者による製品の設置、改造、修理によって引き起こされるいかなる障害にも適用されません。

保証の放棄

AVer は、明白に規定されている場合を除き、および法律で最大限に認められる範囲で、明示的か、暗黙か、法令によるかを問わず、品質の満足、売買の過程、取引利用や慣行や商品性の暗黙的保証、特定の目的への適合性、第三者の**非侵犯**を含む、またはそれらに限定されない製品に関する他のすべての保証を放棄します。

責任の限定

AVer はいかなる事態が発生しようとも、過失または他の法理的理論を含む契約または不法行為に基づき、この制限付き保証、またはいかなる製品の使用または性能に関連して発生した利益、データ、売上、利用の損失、またはビジネスの中断、または代替商品やサービスの提供コストを含む、またはそれに限定されない、直接的、間接的な、特殊な、偶発的な、深刻な、必然的な損害および損失に対して、そのような損害の可能性が事前に何らかの形で指摘されていたとしても、責任を負わないものとします。いかなる形態の行為に起因するものであれ、損害に対する AVer 責任は、責任が求められる特定の製品に対して使用者が AVer に支払った額を超えないものとします。

準拠法と使用者の権利

この保証は使用者に特定の法的権利を付与します。

購入された AVer 製品の保証期間:

AVerVision VP-1HD: 2年間

付属品: 1年間

URL

<http://jp.aver.com>

